



— 大月DMOの可能性を考える —

おおつき 観光まちづくり フォーラム

地方創生を目指し、観光地域まちづくり組織である DMO（※詳細は裏面参照）が各地で設立されています。大月市においても、大月 DMO 検討協議会を発足し、これによる地域活性化の可能性を探っています。こうした議論を市内・市外の多くの方々で行うために、DMO の理解も含めてこのたびフォーラムを実施します。

◆ 第1部 DMO講演会と報告 ◆

- 10:00 あいさつ 大月市副市長 他
 10:15 **講演①「地方創生と観光まちづくりの必要性」**
 講演者 山梨大学 教授 田中 敦
 11:00 **講演②「DMOの実態と経営課題」**
 講演者 JTB 総合研究所 主任研究員 中野 文彦
 11:45 報告「大月観光の現状と DMO 設立に向けて」
 報告者 大月短期大学 佐藤 茂幸
 12:10 第1部終了・第2部のご案内

◆ 第2部 Mirai サロン～大月観光の討論会 ◆

- 13:10 4つの分科会に分かれて討論会
 ○前日 11 日実施の視察ツアーのテーマ検証と DMO の課題を議論
- ◆分科会①「グリーンツーリズムと ICT 活用」
座長…後藤 晶（山梨英和大学）
 - ◆分科会②「大月桃太郎ツアーと観光人材の育成」
座長…安藤 勝洋（山梨県立大学）
 - ◆分科会③「ビジネスツーリズムと大月の地域資源」
座長…榎平 龍宏（大月短期大学）
 - ◆分科会④「産業観光と DMO の収益モデル」
座長…今井 久（山梨学院大学）
- ※当日ご興味のある分科会にご参加できます
 —————（休憩・移動：10分）—————
- 14:30 各分科会の全体成果発表会
 コーディネータ 駒澤大学 教授 青木 茂樹
 15:20 **総括講演「観光ビジネスから地域デザインへのコンテキスト転換」**
 講演者（一社）地域デザイン学会 理事長 原田 保
 15:45 閉会あいさつ 大月 DMO 検討協議会会長
 16:00 終了

●日時

11月12日（日）

10:00～16:00（受付開始 9:30）

●場所

大月短期大学 0554-22-5611
 山梨県大月市御太刀 1-16-2
 L200 教室（岩殿ホール）他

●定員・参加対象者等

先着 120 名、参加無料、観光や地域
 活性化に関わっている方や事業者。

●申し込み・問い合わせ先

大月市産業観光課
 電話：0554-20-1829
 FAX：0554-20-1533
 メール：sangyou-
 19206@city.otsuki.lg.jp

●申込方法

上記問い合わせ先に、①名前、②電話、
 ③メールアドレス、④所属（任意）を
 お知らせの上、お申し込みください。
 期限は 11 月 8 日迄（定員になり次
 第募集終了）、事前申込み制です。

【会場地図】



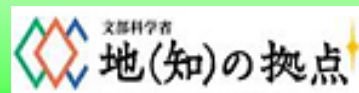
【主催】大月 DMO 検討協議会

【共催】大月市 山梨大学地域未来創造センターCOC+部門（ツーリズム）

（一社）地域デザイン学会 （公社）やまなし観光推進機構

【後援】山梨県観光部 大月市観光協会 大月市商工会 （株）山梨中央銀行

文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生事業（COC+）」の一環として実施します。



おおつき観光まちづくりフォーラムの参加に際して・・・

◆ 前日 11/11(土)に視察(エクスカーション)を実施します！

大月市の新たな観光のあり方を探るため、下記4つの視察ツアーが各 10～20 名程度のモニター等を招いて実施されます。フォーラムの各4つの分科会においては、それぞれの実施報告がなされる予定です。

ツアー名	主な内容	モニター目的	モニター参加者等
① グリーン ツーリズム	産業まつりへの参加、農業体験、料理体験、猿橋の遊覧、森林体験、民宿など大月の自然とその恵みを体感。	1) 都市住民のツアー評価。2) ICT の活用の検証。	都市住民 (SNS やブログによる情報発信力のある方)。
② 大月桃太郎 伝説ツアー※	ももくら農園、烏沢宿、犬嶋神社、猿橋、岩殿山麓等を周遊しながら、大月の桃太郎伝説を体験。	旅行ツアー、関連商品の企画などビジネスの可能性を検証。	市広報で公募した市民。桃太郎の研究家、愛好家。
③ おおつき体感 ツアー (ビジネス向け)	企業向けの地域視察ツアー。空き家古民家、エコの里 (貸農園)、金の森山荘周辺 (余暇) を見学し、企業で活用している経営者との意見交換を予定。	サテライトオフィスや福利厚生における二拠点居住等のワークスタイルを検証。	首都圏企業の総務部、人事担当者。中小企業経営者。企業勤務経験者。
④ 酒米・日本酒 づくり体験	既に 5 月より実施している通年型の体験プログラム。当日は、笹一酒造の新酒フェアへの参加と、杉玉づくりワークショップを実施。	産業観光やアグリツーリズムを含めたビジネス化を検証。	日本酒ファン、里山暮らしに関心の高い都内在住者。

※上記視察ツアーの募集は既に終了しています。ただし、「②大月桃太郎伝説ツアー」は現在 (10/1 時点) も公募中です。詳しくは、大月市産業観光課 (連絡先は表面参照) にお問い合わせください。

◆ DMO (観光地経営の組織) とは？

DMO (Destination Management / Marketing Organization) とは、地域の「稼ぐ力」を引き出して、観光による地域づくりを実現するための法人格組織のことです。地域内外の関係組織と連携し、観光戦略の立案からツアーの企画、地域物産の販路開拓など地域のプロモーションを行う、観光地経営の組織とも呼ばれています (右図参照)。

DMO は、地方創生の一つ的手段として注目され、2017 年5月現在、大小含めて全国で 145 件が国 (観光庁長官) に登録されています。



●大月 DMO 検討協議会で議論中！

今年3月に、観光協会や旅行関係者、農業従事者、大学教員など各分野の方々と、大月市が「大月DMO検討協議会」を発足しました。「大月で観光を中心としたまちづくりができるのか?」、「大月に相応しいツーリズムとは?」、「どのような組織にするのか?」などの内容を月1回程度集まり、熱い議論を行っています。

